

取組概要

■ 事業概要

弊社は1950年（2015年に社名変更）に前身となる中隆製麺所として創業し、地元島根の素材や地域性を積極的に取り入れた麺類・麺商品の製造販売を行っております。域内外のスーパー、お土産物、学校給食など幅広く麺類の提供を行っております。コロナ禍においては、内食需要の影響もあり、ラーメン商品を中心に売上は増加し生産ラインもフル稼働の状態でした。

そのような状況下で、製品の**包装工程がネック**となり、いただいた受注量を十分にこなすことができなくなってしまいました。そのため、本事業により高速包装機を導入しラーメンのラインを整備することとしました。

■ 助成金で導入した設備の概要

オプション装備

麺玉挟み込みコンベアー

丸めた麺を挟む事により、形をくずさずに包装機に送る事ができます。

麺線幅寄せローラー

幅寄せローラー方式により、麺の幅寄せが容易になりました。

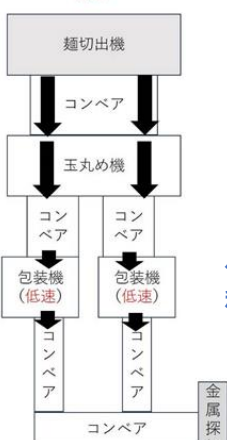
斜め式包装機

包装後の麺の形もきれいに仕上がります。

参考レイアウト写真

麺線丸め装置

現在



包装機を高速化し、かつ
移動中の麺の落下を防止
(歩留まりの向上)

導入後

麺切出機

コンベア

コンベア

玉丸め付 包装機 (高速)

コンベア

金属探知機

得られた効果・今後の課題

● 効果

- ・生産数量の増加

導入前：500個/H → 導入後：1,000個/H

- ・省人化（設備投資により後工程の手詰め作業が不要に）

導入前：4名 → 導入後：0人

人員シフトを行い新商品開発を強化。既存ラインナップの常温タイプを揃えることにより冷蔵設備を持たない販売店での取り扱いも可能となったことで新規販売先の獲得に寄与。

- ・ロスの改善

導入前：9kg/日 → 導入後：4kg/日

- ・時間外労働の削減

設備の生産性が大幅に向上したことにより、繁忙期の残業時間を大きく減らすことに成功

● 今後の課題

- ・設備投資

老朽設備が多いため、計画的に他のラインについても設備更新を検討していく必要がある。

- ・人手不足

海外展開やさらなる新商品開発等を進めるうえでは人材が不足している。積極的な採用活動を行い人材を確保していきたい。

【活用事業】

ものづくり産業生産プロセス変革等支援事業
(原油価格・物価高騰対策分) 助成金

企業概要

株式会社なかたか

設立：2015年（中隆製麺所は1950年設立）

資本金：1,500万円

従業員：34名

所在地：島根県松江市矢田町250-38

■ 麺類の製造・販売